



日本同盟基督教団

児童発達支援・放課後等デイサービス

ジョイジョイ

2025年5月19日 NO.22

ジョイジョイだより

「すべてのことには定まった時期があり、天の下のすべての営みには時がある。

神のなさることは、すべて時にかなって美しい。」 伝道者の書3章1, 11節(聖書)
いつもお子様をジョイジョイにお送りくださり、ありがとうございます。

春は、卒業、入学、進級があり、別れ、出会いを経験する季節ですね。お子様が新しい環境に適応できるかどうか親子してドキドキ感を味わいながら過ごされたと思います。ようやく、そのドキドキも和らいできたのではないのでしょうか。

上記の言葉にあるように、人の歩みの中には、「時」がある、と聖書には書かれています。良い時もあれば、受け入れがたい時もあるでしょうが、すべて時にかなっており、美しい、とも書かれています。一つも無駄な経験がなく、全てがその人にとっての一番相応しいものである、ということなのです。

ジョイジョイにとっても、今春は、長年この働きに関わってきた常勤スタッフの退職があります。子どもたちにとっても寂しく感じたり、新しいスタッフに変わる環境の適応に戸惑うこともあるかもしれませんが、神さまのなさることに希望をおきつつ、一人一人が新しい出会いを楽しみにできるように関わっていかれたらと思います。

児童発達支援管理責任者 吉持 早稚子

—お知らせ—

〈支援プログラム作成及び公表について〉

令和6年4月1日より、児童発達支援、放課後等デイサービスの総合的な支援の推進及び事業所の提供する支援の見える化を図ることを目的に新たに、5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」との関連性を明確にした事業所における支援の実施に関する支援プログラムの作成及び公表が令和7年4月1日より義務化となりました。それに伴い、ジョイジョイの支援プログラムを令和7年1月よりホームページにて公表しております。



支援プログラム
QRコード

〈自己評価表結果の公表について〉

毎年、アンケートにご協力くださりありがとうございます。今年度もホームページにアンケート結果並びに、令和6年度の総括表を公表しております。ご意見を踏まえて、支援体制を充実していきたいと思っております。



自己評価表
QRコード

ーリトルジョイー

新年度がスタートし、1カ月が経ちました。リトルジョイは月曜日2名、火曜日2名、木曜日1名利用されています。

今年度は個別支援のみになりますが、可能な範囲でリトルのお友だち、曜日によっては小学生のお友だちとの関わりも持っていきたいと思います。

年長になり、文字や数への関心も少しずつ高まってきています。製作や運動遊び、ルールのある遊び等も取り入れながら、就学に向けて色々なことに楽しくチャレンジできるように援助していききたいと思います。

リトルジョイでの時間が一人一人のお子様にとって良い時となりますよう保護者の皆様と連絡を取り合いながら大切に過ごしていきたいと思います。

ー退職と入職のお知らせー

退職者

ともにお子様の成長を見守り、かけがえない日々を過ごさせていただきました。お一人おひとりのこれからの歩みが豊かなものとなるようお祈りしています。

藤田 愛香理先生（3月退職）

堀岡 祐希先生（5月退職）



入職者

新しい体制になり不慣れな所もありますが、前任から引き継いだものを継続しながら、これからも保護者の皆様と一緒にお子様をみていけたらと思います。

藤田 基生先生（4月入職）

尾形 史先生（6月入職）



ージョイジョイー

春休みはクッキングや彩都西公園で遊び、モノレールに乗車する体験をしました。クッキングには五感の刺激、集中力や思考力の向上、コミュニケーション能力の育成など、様々な学びが期待できます。2グループに分かれ、野菜を切る係り、炒める係りなど自分がしたい工程を選んでもらいました。包丁や火の扱いにドキドキしながらも、周りのお友達と自然と会話を楽しみ、協力し合う姿が見られました。また、計量スプーンや量りなどを用いて生活に即した算数の学びも取り入れつつ、焼きそばやケチャップライス作りをしました。

彩都西公園では150円以内で好きなお菓子をスーパーで買い、レジャーシートを敷いておやつの時間を持ちました。また、公園の丘の上にある長いローラー滑り台を何度も往復し、広い野原を思い切り駆け回りました。帰りは切符を券売機で買う練習や公共交通機関に乗る際のマナーを学ぶ機会として、モノレールに乗車しました。先頭車両から見える景色を楽しんだり、運転手さんが機械を操作し、運転する姿も見ることができました。

